

## 第1回吹田市情報発信プラザ運営等業務プロポーザル選定委員会

1 日時：令和3年6月9日（火）

2 開催方法：書面

3 出席委員

都市魅力部シティプロモーション推進室長

総務部広報課課長

都市魅力部地域経済室室長

健康医療部健康まちづくり室室長

環境部環境政策室室長

4 案件

吹田市情報発信プラザ運営等業務に関する公募型プロポーザル参加者募集要領に関する承認

5 議事概要

別紙のとおり

議事概要	
委員	<p>プロポーザル方式においては、プレゼンテーションを行った人と、実際に業務をする人が異なることがあり、プレゼンテーションは非常に良かったが、業務が開始されると期待したような成果を得ることができない恐れがある。この点について、配慮を行っているか。</p>
事務局	<p>プレゼンテーションについては、実際に企画を行う方が行うよう、募集要項にうたう。また、企画責任者の名前や実績も提出いただく。</p>
委員	<p>従来のInforest すいたでは、地域経済の活性化も目的としていた。今回は、地域経済の活性化という文言がなくなっている。Inforest すいたからしない回遊を促進するのが難しいのは理解しているので、文言がなくなることはよいが、市内事業者をテーマとして取り上げていただきたい。</p>
事務局	<p>説明会の際に、テーマの例示としてお伝えする。</p>
委員	<p>1 事業者の収益が出るような工夫が必要ではないか。 EXPOCITYLab については自主事業ができるようだが、ほかのイベント広場では特に記載がない。空の広場・光の広場でも実施できるようにしてはどうか。</p> <p>2 来訪者への対応について、障がい者への対応についても記載してはどうか</p> <p>3 公平な審査となるように、委員用の注釈入りの審査基準などが必要ではないか。</p>
事務局	<p>1 について 事務局の整理としては、これまで実施していた空の広場・光の広場については、必ず実施を求めるものであることから、委託事業として実施することを予定している。今後の課題として受け止める。</p> <p>2 について 訂正する</p> <p>3 について 契約検査室からの指摘事項でもある。先にご説明した審査基準から数値化するなど、具体的にできる部分についてはできる限り具体化するなど修正を加えた。しかし、本事業はデザインやアートといった切り口から展示等を行うことから、委員個人の感性で審査をしていただくことも一定必要なものではないかと考えているため、審査をしていただきやすいように、特に注視して</p>

委員	<p>いただきたい点等をお示し、できる限り公平な審査となるよう注意する。</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症に関して 来年度も新型コロナウイルス感染症への配慮が必要な状況が続くと思うが、特にその点に関する記載がない。新型コロナウイルス感染症の感染対策を盛り込んだ企画を評価するなどが必要ではないか。</p> <p>2 一次審査の結果は引き継ぐのか</p> <p>3 見積金額に関する項目について、具体的かどうかとなっているが、事業者は必ず詳細な項目の積み上げをしたうえで金額を算出しているはずであり、細かく書けばそれでよいというのは違うのではないか。 安かろう悪かろうにならないよう、設計金額に近い金額を提案した事業者を評価できる形になればよいと思うがいかがか。</p>
事務局	<p>1について 新型コロナウイルス感染症感染拡大対策に関しては、仕様に盛り込むこととする。 仕様に盛り込んだ項目となるため、評価の際にその内容を盛り込んでいるかどうかを評価していただきたい。</p> <p>2について 一次審査の結果は二次審査に引き継ぐ。</p> <p>3について この事業については、委託料のほとんどを人件費が占めることになると思われる。企画部分について設計費を設け、それに近い金額を付けた事業者を評価することも考えたが、社内規定などのため人件費を抑えることができないために、企画部分の費用は少ない（設計価格からは大きく外れる）が、工夫した提案を持ってくる可能性もあると考えられるため、単純に金額が近いかどうかではかることが難しいのではないかと考えている。 具体性については、再度検討する。</p>
委員長	<p>指摘のあった事項について修正を加えることとし、募集要項等について選定委員会にて承認されたものとする。</p>